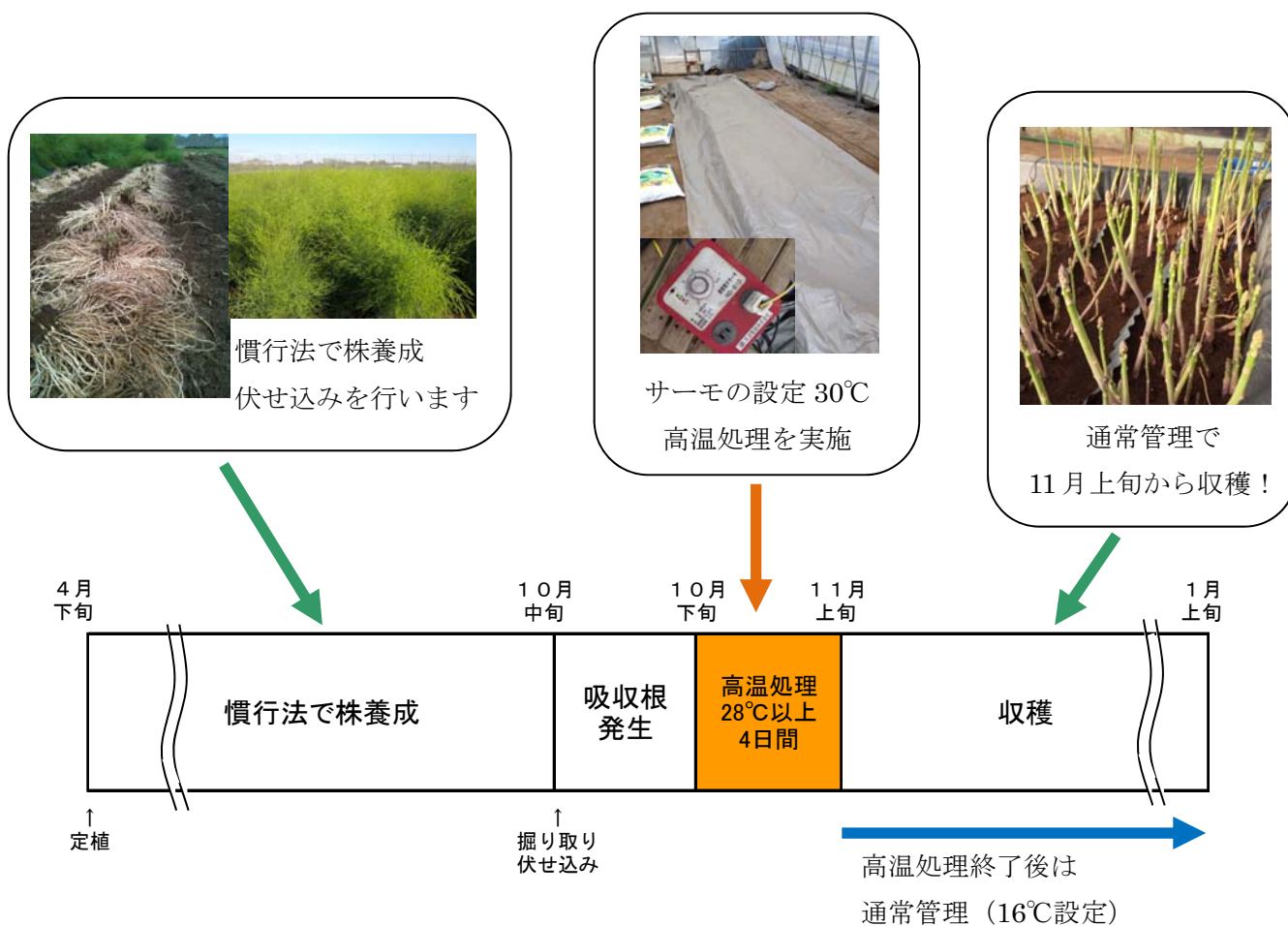


## 伏せ込み床の熱を利用して アスパラガスの休眠を簡単に打破しよう！

### 【成果の概要】

- (1) 品種「ウェルカム」および「ウィンデル」は、28℃4日以上的高温処理を行うことにより、80%以上の株の休眠が打破されることが明らかになりました。
- (2) 高温処理には特別な装置や機器は不要です。電熱線を利用した伏せ込み床を、農ポリやシルバーポリ等で被覆し、農電サーモの設定を30℃とすることで、高温処理が可能です。
- (3) この方法を用いることにより、早期にアスパラガスの休眠打破を図ることが可能となり、端境期である11月生産も可能となります。



### 【成果活用上の注意点】

- (1) 高温処理により早期に若茎の萌芽が開始されることから、慣行法と同様、伏せこみ後の加温しない期間に、新たな吸収根の発生を促すことが極めて重要です。
- (2) 現時点で適応可能な品種は、「ウィンデル」および「ウェルカム」の2品種です。
- (3) 新たに必要なコストは、高温処理中の電気代ですが、高温処理を5日間行った場合の電気料金は1,725円以下です（株養成面積10aの場合。電熱線2kW×5日×農事用電力B・172.44円/kWh）。